

Start 東北中央自動車道 尾花沢IC

国道347号-県道121号 3km 7分

①大石田 (20分)

↑ 最上川舟運最大の河岸集落跡・大石田の街並み

国道347号-北村山広域農道-国道347号-県道303号 12km 15分

②最上川美術館 (40分)

↑ 大蛇行する最上川 (大淀)

県道303号-北村山広域農道-市道 6km 10分

多目的温泉保養館 クアハウス暮点 (20分)

↑ 国道347号の両側に広がる水田と果樹園
↑ ペに花ロマン街道 (サトベに花~紅花資料館)

県道294号-国道347号-町道 9km 15分

③紅花資料館・八景園 (40分)

県道285号-国道347号-市道-県道379号-市道 7km 13分

④寒河江市慈恩寺 (30分)

↑ 国指定重要文化的景観・左沢のまちなみ

市道-県道379号-国道287号-県道23号-県道112号-市道 10km 20分

道の駅おおえ (20分)

↑ 急流が侵食した五百川渓谷と河岸段丘の農村集落

国道287号-県道9号-ぬくひ橋-国道287号 25km 40分

⑤五百川渓谷/道の駅白鷹ヤナ公園 (20分)

↑ 県道11号からの西山 (屏風のような断層崖)

国道287号-県道11号 18km 30分

⑥長井市古代の丘 (30分)

↑ 伝統的な建築様式の商家が点在する長井のまちなみ

県道11号-県道253号-国道287号 6km 10分

道の駅川のみなと長井 (20分)

↑ 最上川の支流に刻まれた野川渓谷

国道287号-県道10号-県道252号 11km 25分

⑦ながい百秋湖 (20分)

↑ 屋敷林に囲まれた飯豊町の田園散居集落

県道252号-市道-置賜西部広域農道-県道10号-県道250号 12km 25分

道の駅いいで (20分)

↑ 田園散居集落の眺望
↑ 越後街道の宿場町小松のまちなみ

県道250号-町道 6km 10分

⑧川西ダリア園/置賜公園 (20分)

↑ “東洋のアルカディア”置賜盆地の農村風景
↑ 上杉の城下町米沢の町割

町道-県道239号-国道287号-国道121号
-国道121号-県道152号-県道1号 16km 25分

Goal 道の駅 米沢/東北中央自動車道 米沢中央IC



①② 最上川三難所 (暮点・三ヶ瀬・隼)



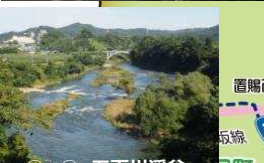
①② そば畑 (大石田町)



③ 紅花資料館・八景園



④⑤ 左沢原町通り



④⑤ 五百川渓谷



④⑤ 五百川渓谷



④⑤ 五百川渓谷



~見どころピックアップ~

大石田 最上川最大の舟着場として栄えました。河岸集落の面影が随所に残ります。

最上川三難所 暮点、三ヶ瀬、隼。最上川が蛇行、急流となり岩が露出し、多くの船が難破しました。

谷地 米や紅花の最上川舟運の集散地として栄えた町です。紅花資料館は富豪の屋敷跡です。

慈恩寺 国重要文化財の本堂をはじめ三重塔・薬師堂などが立ち並び古刹で、一帯は国指定史跡です。

左沢 最上川舟運の中継地点として大変な賑わいをみせました。街並みは国の重要文化的景観に選定されています。

五百川渓谷 白鷹町荒砥から大江町左沢まで続く渓谷で、白鷹町黒滝と佐野原では当時の舟運を見ることができます。

置賜さくら回廊 白鷹町から南陽市まで43Kmの観光ルートで、国指定天然記念物「伊佐沢の久保桜」「草園の大明神桜」などの古木や名木、巨木が20か所ほど点在しています。

長井 黒滝が開削され最上川舟運が通ったことで、門前町から米沢藩内有数の商業都市となりました。「水の集まるどころ」に由来する地名どおりに水路が網の目のように走り、水の郷百選に選ばれています。

飯豊町 田園に広がる散居集落、飯豊連峰と麓の里山の景観や文化が魅力の町。米沢牛の主産地でもあります。

小松 越後街道の宿場町。江戸時代には上杉領となり最上川舟運の発達によって物資の集積が進み、県南部有数の経済都市に発展しました。

置賜盆地 明治初期のイギリス人女性旅行家イザベラ・バードは、置賜盆地の美しい農村風景と勤勉な人々の営みなどを見て、著書「日本奥地紀行」で「東洋のアルカディア」と表現しました。

米沢 戦国時代に伊達氏が整備した城下町で、上杉氏入部後郊外に拡充しました。直江兼続によって築かれた直江石堤や武家屋敷など町づくりの基礎部分が見られます。



⑤⑥ 白兔駅



⑦ながい百秋湖



⑦⑧ 飯豊町散居集落



⑧川西ダリア園/置賜公園

半日モデルコース

Aコース：所要時間5時間 走行距離60km

尾花沢IC -①-②-③-④- 寒河江IC・西川IC

Bコース：所要時間5時間 走行距離90km

道の駅米沢/米沢中央IC -⑧-⑦-⑥-⑤ -寒河江IC・西川IC

走行距離140km (半日~1日コース)
所要時間9時間 (走行時間 4時間)

「やまがた景観物語」おすすめビュールート4
No.2 村山・置賜西ルート / 最上川舟運のみち

羽州街道の脇往還(西部街道)に沿って、昔から交通路として、また、農業用水等として山形県の発展を支えてきた最上川と、舟運で栄えた街並みなどに触れながら、最上川の恵みである食文化を楽しみます。